

平成22年2月期 第2四半期決算短信

平成21年10月13日

上場取引所 JQ

上場会社名 フロイント産業

コード番号 6312 URL <http://www.freund.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 堀 哲郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 伏島 柳二郎

TEL 03-5908-2611

四半期報告書提出予定日 平成21年10月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第2四半期の連結業績(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第2四半期	6,580	5.9	557	31.0	579	9.1	326	8.2
21年2月期第2四半期	6,212	5.5	425	2.2	531	14.5	301	7.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第2四半期	37.81	—
21年2月期第2四半期	69.87	—

(注) 平成21年6月1日付けをもって、普通株式1株につき2株に分割しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第2四半期	11,412	7,765	67.0	886.95
21年2月期	12,495	7,481	58.9	1,708.19

(参考) 自己資本 22年2月期第2四半期 7,647百万円 21年2月期 7,364百万円

(注) 平成21年6月1日付けをもって、普通株式1株につき2株に分割しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	—	—	30.00	30.00
22年2月期	—	—	—	—	—
22年2月期(予想)	—	—	—	17.50	17.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	0.2	960	0.2	1,100	4.1	630	1.7	73.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注) 平成21年6月1日付けをもって、普通株式1株につき2株に分割しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年2月期第2四半期 | 9,200,000株 | 21年2月期 | 4,600,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年2月期第2四半期 | 577,504株 | 21年2月期 | 288,752株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年2月期第2四半期 | 8,622,496株 | 21年2月期第2四半期 | 4,311,248株 |
- (注)平成21年6月1日付けをもって、普通株式1株につき2株に分割しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、景気対策等により一部において景気下げ止まり感があるものの、前年度から続く企業収益の悪化、雇用情勢の不安による個人消費の弱まり等、引き続き厳しい状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーであります医薬業界は、国際的な合従連衡の時代を迎えその勢いは国内外で更に加速し、海外製薬会社も積極的に日本市場へ進出するなど、各社は国際的な競争力を高めていく必要に迫られております。

こうした情勢のもと、当社グループは、独創的な新製品の開発や技術サービスの充実を行うなど、顧客ニーズを捉えた効率的な営業活動を展開するとともに、積極的に新分野への拡販を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高65億80百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益5億57百万円（同31.0%増）、経常利益5億79百万円（同9.1%増）、四半期純利益3億26百万円（同8.2%増）となりました。

〔事業の種類別セグメント〕

・機械部門

機械部門においては、海外子会社の業績が世界的な景気悪化の影響を受けたこと及び円高の影響により、厳しい状況となったものの、当社においては高利益率の大型案件が複数計上されたため、部門全体では、ほぼ横ばいに推移しました。この結果、売上高は41億39百万円（同0.7%減）、営業利益は4億79百万円（同0.1%増）となりました。

・化成部品部門

化成部品部門においては、機能的添加剤、品質保持剤および栄養補助食品は前年の売上高を上回る水準となり、引き続き堅調に推移しております。この結果、売上高は、24億40百万円（同19.5%増）、営業利益は2億59百万円（同53.2%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億83百万円減少し、114億12百万円となりました。増減の主な内訳は、受取手形及び売掛金並びに仕掛品が減少したことによるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億67百万円減少し、36億46百万円となりました。増減の主な内訳は、支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億83百万円増加し、77億65百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、30億8百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は1億5百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益が5億79百万円、売上債権の減少、棚卸資産の減少等の増加要因があり、仕入債務の減少、前受金の減少といった減少要因があったためであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は91百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は31百万円となりました。短期借入金の収入があったものの、配当金の支払などの減少要因があったためであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年2月期の業績予想につきましては、概ね予想どおり推移しており、本資料の公表時点において、平成21年4月10日の決算短信で発表しました通期連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を適用し、評価基準については原価法から原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

③「連結財務諸表における在外子会社の会計処理に関する当面の取り扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取り扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,008,994	2,985,598
受取手形及び売掛金	2,709,822	3,285,885
商品及び製品	376,013	291,123
仕掛品	957,146	1,562,854
原材料及び貯蔵品	353,503	402,644
前払費用	105,379	108,479
繰延税金資産	180,490	177,699
その他	149,307	104,527
貸倒引当金	△31,617	△34,803
流動資産合計	7,809,040	8,884,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	996,160	1,022,368
土地	1,186,480	1,185,559
その他(純額)	359,209	336,084
有形固定資産	2,541,850	2,544,012
無形固定資産		
投資その他の資産	81,702	95,269
繰延税金資産	237,838	239,146
その他	756,064	747,400
貸倒引当金	△14,332	△14,315
投資その他の資産合計	979,570	972,231
固定資産合計	3,603,123	3,611,513
資産合計	11,412,163	12,495,522
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,590,365	2,670,332
未払法人税等	264,132	186,600
短期借入金	122,717	—
前受金	552,101	903,569
賞与引当金	140,165	187,569
役員賞与引当金	23,250	59,000
その他	374,464	427,174
流動負債合計	3,067,197	4,434,246
固定負債		
退職給付引当金	134,552	130,645
負ののれん	61,731	65,629
その他	383,351	383,522
固定負債合計	579,635	579,797
負債合計	3,646,833	5,014,043

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,282,890	1,282,890
利益剰余金	5,979,246	5,782,552
自己株式	△201,085	△201,085
株主資本合計	8,096,650	7,899,956
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,649	5,763
為替換算調整勘定	△460,605	△541,283
評価・換算差額等合計	△448,956	△535,519
少数株主持分	117,635	117,041
純資産合計	7,765,330	7,481,478
負債純資産合計	11,412,163	12,495,522

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)
売上高	6,580,705
売上原価	4,413,599
売上総利益	2,167,106
販売費及び一般管理費	1,609,927
営業利益	557,178
営業外収益	
受取利息	4,322
受取技術料	13,557
その他	15,086
営業外収益合計	32,967
営業外費用	
支払利息	362
為替差損	1,712
その他	8,722
営業外費用合計	10,796
経常利益	579,348
特別利益	
貸倒引当金戻入額	538
賞与引当金戻入額	737
特別利益合計	1,276
特別損失	
投資有価証券評価損	1,499
特別損失合計	1,499
税金等調整前四半期純利益	579,125
法人税等	252,635
少数株主利益又は少数株主損失(△)	458
四半期純利益	326,031

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成21年3月1日
至 平成21年8月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	579,125
減価償却費	104,581
賞与引当金の増減額(△は減少)	△47,403
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,750
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,891
受取利息及び受取配当金	△8,479
支払利息	362
売上債権の増減額(△は増加)	590,588
たな卸資産の増減額(△は増加)	614,284
その他の資産の増減額(△は増加)	△31,193
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,079,118
前受金の増減額(△は減少)	△376,925
その他の負債の増減額(△は減少)	△36,927
その他	4,202
小計	272,455
利息及び配当金の受取額	10,949
利息の支払額	△362
法人税等の還付額	10,200
法人税等の支払額	△187,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,961
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△966
有形固定資産の取得による支出	△82,826
無形固定資産の取得による支出	△6,188
出資金の分配による収入	2,149
保険積立金の積立による支出	△16,301
保険積立金の解約による収入	12,358
差入保証金の回収による収入	460
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,314
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	122,180
長期借入金の返済による支出	△18,401
配当金の支払額	△128,766
少数株主への配当金の支払額	△6,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31,225
現金及び現金同等物に係る換算差額	39,974
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	23,396
現金及び現金同等物の期首残高	2,985,598
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,008,994

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年8月31日)

	機械部門 (千円)	化成品部門 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,139,980	2,440,725	6,580,705	—	6,580,705
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,139,980	2,440,725	6,580,705	—	6,580,705
営業利益	479,531	259,973	739,504	△182,326	557,178

(注) 1. 事業区分の方法

当連結グループの事業区分は、製品の種類、製造方法の類似性等を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要製品

事業区分	主要製品
機械部門	粉粒体機械装置、粉粒体機械のプラント設備及び粉粒体関連機器、計器・部品
化成品部門	医薬品添加剤、食品品質保持剤及び栄養補助食品、製薬・食品・化学等の開発研究、処方検討等の受託、治験薬製造の受託及び仲介

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年8月31日)

	日本(千円)	北米(千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,320,310	1,260,395	6,580,705	—	6,580,705
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	26,129	18,075	44,205	△44,205	—
計	5,346,439	1,278,471	6,624,911	△44,205	6,580,705
営業利益	730,591	24,924	755,515	△198,337	557,178

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

北米 ……米国

[海外売上高]

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高(千円)	649,278	905,163	510,927	2,065,369
II 連結売上高(千円)	—	—	—	6,580,705
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	9.9	13.8	7.8	31.4

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 ……米国、カナダ

(2) 欧州 ……フランス、英国等

(3) その他……中南米、アジア等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 中間連結損益計算書

科目	前中間連結累計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)
	金額(千円)
I 売上高	6,212,112
II 売上原価	4,237,934
売上総利益	1,974,178
III 販売費及び一般管理費	1,548,743
営業利益	425,435
IV 営業外収益	114,433
V 営業外費用	8,730
経常利益	531,138
VI 特別利益	3,248
VII 特別損失	153
税金等調整前中間純利益	534,233
税金費用	222,385
少数株主利益または損失 (△)	10,603
中間純利益	301,244

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)
区分	金額(千円)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	534,233
減価償却費	108,683
保険金収入	△ 26,222
賞与引当金の増減額(減少△)	△ 3,587
役員賞与引当金の増減額(減少△)	△ 29,000
貸倒引当金の増減額(減少△)	△ 164
受取利息及び受取配当金	△ 19,857
支払利息	1,192
売上債権の増減額(増加△)	206,668
たな卸資産の増減額(増加△)	△ 116,789
その他資産の増減額(増加△)	△ 136,255
仕入債務の増減額(減少△)	△ 451,081
前受金の増減額(減少△)	△ 12,594
その他負債の増減額(減少△)	8,611
その他	△ 14,500
小計	49,335
利息及び配当金の受取額	17,134
利息の支払額	△ 1,192
法人税等の支払額	△ 337,115
保険金の受取額	26,222
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 245,615

	前中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)
区分	金額(千円)
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△ 798
有形固定資産の取得による支出	△ 61,519
有形固定資産の売却による収入	48,001
無形固定資産の取得による支出	△ 1,035
投資事業組合の分配金による収入	10,744
事業保険積立による支出	△ 20,378
事業保険解約による収入	39,100
保証金差入による支出	△ 25
保証金返却による収入	80
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,169
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△ 5,768
自己株式の取得による支出	△ 25
配当金の支払額	△ 129,881
少数株主への配当金の支払額	△ 5,264
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 140,941
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 40,809
V. 現金及び現金同等物の増減額 (減少△)	△ 413,196
VI. 現金及び現金同等物期首残高	2,756,227
VII. 現金及び現金同等物中間期末残高	2,343,030

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前中間連結会計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)

項目	機械部門(千円)	化成品部門(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,169,167	2,042,945	6,212,112	—	6,212,112
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,169,167	2,042,945	6,212,112	—	6,212,112
営業利益	479,224	169,694	648,918	△223,483	425,435

(注) 1. 事業区分の方法

当連結グループの事業区分は、製品の種類、製造方法の類似性等を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要製品

事業区分	主要製品
機械部門	粉粒体機械装置、粉粒体機械のプラント設備及び粉粒体関連機器、計器・部品
化成品部門	医薬品添加剤、食品品質保持剤及び栄養補助食品、製薬・食品・化学等の開発研究、処方検討等の受託、治験薬製造の受託及び仲介

[所在地別セグメント情報]

前中間連結会計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)

項目	日本(千円)	北米(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,765,221	1,446,891	6,212,112	—	6,212,112
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	91,834	2,241	94,075	△94,075	—
計	4,857,055	1,449,132	6,306,188	△94,075	6,212,112
営業利益	530,438	113,694	644,133	△218,698	425,435

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

北米 ……米国

[海外売上高]

前中間連結会計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)

	北米	その他	計
I 海外売上高(千円)	1,238,737	448,105	1,686,842
II 連結売上高(千円)	—	—	6,212,112
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.0	7.2	27.2

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 ……米国、カナダ

(2) その他 ……欧州、中南米等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。